

### ハウステンボス主催 ローズ ペイザージュ国際バラコンクール 本年5月30日(日)に第一回審査会開催

ハウステンボス(所在地:長崎県佐世保市)では、2011年5月に開催の「ローズ ペイザージュ国際バラコンクール」を開催いたします。世界6カ国より予想をはるかに超えた65品種325株もの苗が出展され、場内アートガーデン内の専用スペースに植え付けられました。本年2010年5月30日(日)に、第一回目の公認審査委員による審査会が開かれます。

#### 「ハウステンボス ローズペイザージュ国際バラコンクールについて

Dr. ジェラルド・メイラン

第一回ハウステンボス国際バラコンクールは、長年各国で行われている、伝統的なコンクールと同様ではありますが、特徴として出展されるバラがすでに商品として流通されていることが条件で、出展年から5年以内に発売されたバラを対象としています。この新しい方式は、従来の新品種国際バラコンクール(未だ商品として発売されていない品種)に比べ、出展できる品種数も多い事から、それだけバリエーションも豊富となり、その中から、より優れたバラを選び出すことができます。

更にこのコンクールの特徴として、新しい系統のバラとして作出されたローズ ドゥ ペイザージュを審査対象に加えています。この系統は耐病性が高く、街作りや道路脇の景観として活用できると共に、従来の家庭用のバラ(個人で庭に植えて育てるバラ)としても楽しめます。

2010年2月に植栽された出展苗の生長具合を、全ての季節において観察し、公認審査委員は以下の審査を行います。

- 樹勢力、葉の形、装飾性、花つき
- 蕾、花の形と色の美しさ、香りの有無と良さ
- 自然に生息出来、耐病性があるかどうか
- 新しさがあるかどうか

2011年の最終審査には、招待審査員が加わった審査を行い、受賞の発表を行います。

初回でありながら既に65品種325株が、日本、フランス、イギリス、アイルランド、ドイツ、アメリカの育種家から出展されています。

系統別にはローズ ドゥ ペイザージュ17品種、ハイブリッドティー13品種、フロリバンダ15品種、グランドカバー11品種、つるバラ9品種です。ハウステンボス国際バラコンクールの結果は、世界バラ会連合(WFRS)の公式サイト([www.worldrose.org](http://www.worldrose.org))の「ワールドローズニュース」でも、正式に掲載されます。

#### ジェラルド・メイラン博士 プロフィール

ジュネーブ農学研究所、並びにジュネーブ園芸学校校長を定年退職後、環境園芸、造園リサーチ評価事務所コンサルタントを行う

多くのバラと菊の生態及び植物学研究的執筆

スイス、ヨーロッパ、アメリカ、南アメリカ植物学会会期中において会長を務める  
ジュネーブバラ新品種国際コンクールで1967年から公認審査委員、1971年から理事、2004年より会長に就任

1967年スイスバラ友好協会創立者

ジュネーブ園芸協会 1966年～1986年理事、1986年～2006年会長

2000年～2006年世界バラ会連合賞与委員長、2006年～2009年会長

中国バラ会名誉会員

ルーマニアバラ会名誉会員



会場:ハウステンボス アートガーデン

## 世界の育種家が注目「ローズ ペイザージュ」

香りに惹かれてふと足を踏み入ると、レンガの街並みを覆いつくしてバラが咲きこぼれている。ハウステンボスに初夏だけ現れる夢のような風景は、無数のバラの花が作り出したものです。

今回ここで開催する国際バラコンクールのテーマは「ローズ ペイザージュ」。丈夫でたくさんの花をつけ、長く楽しめて、景観をつくる系統のバラたちが咲き競います。

見慣れた場所が、特定の季節だけ、圧倒されるような数の花々でその風景を変えてしまう様は、人々を魅了します。ハウステンボスの初夏はまさに、バラが、その風景を生み出します。そして、その素晴らしい風景は、どんな場所にも広がる可能性を持っています。そのためには、耐病性にすぐれ、育成が簡単で、あまり農薬を使わなくても美しい花をたくさん咲かせるバラが必要です。そうしたバラは、誰でも扱え、個人の庭や公園や街路など、街の多くの場所を彩ることができるのです。これが「ローズ ペイザージュ」です。今、新たな市場、新たな可能性を求め、世界でも急速に注目を集めていることを、今回の予想を超えた出展苗の集まりに強く感じます。



### 第一回 ハウステンボス 国際バラコンクール 開催記念イベントのお知らせ 第一回目のコンクール開催を記念し、5月29日(土)、30日(日)に魅力的なイベントを用意しております。

5月29日(土) 19:00 ~ コシノジュンコさんを迎えてのトーク&ディナーショー「バラ色の人生」

場所: ホテルヨーロッパ「レンブラントホール」

料金: 国際バラコンクール記念宿泊プラン

ツイン ¥33,000 (1名様) シングル ¥37,000

料金にはホテルヨーロッパ1泊朝食、トーク&ディナー(お飲み物付)

翌日のガーデンウォークセミナー(1)などへのご参加が含まれます。)

世界で活躍されるコシノジュンコさんによる、バラとファッションにまつわる興味深いお話。バラをモチーフにしたコシノさんデザインのドレスが特別に公開されます。

5月30日(日) 9:00 ~ ローズペイザージュ国際バラコンクール第一回審査会

場所: ハウステンボス内アートガーデン (ご見学は無料)

宿泊プランご利用の方及び入場会員の方以外はハウステンボス入場料が必要です。

5月30日(日) 13:00 ~ メイラン博士講演会「バラによる都市景観づくり(仮題)」

場所: ハウステンボス内 ユトレヒト第5会議室

料金: 無料(ただし、先着50名のため事前予約が必要。ハウステンボス入場料別)

5月30日(日) 14:15 ~ 人気ロザリアンによるトークショー「丈夫なバラで暮らしを彩る」

人気ローズアドバイザーの有島薫さん、小山内健さん、玉置一裕さんによる、バラへの深い愛情と遊び心にあふれた楽しいおしゃべり。昨年秋、大好評だったイベントです。

場所: ハウステンボス内 ユトレヒト第4会議室

料金: 500円(要予約)

記念宿泊プランご利用の方は無料(ハウステンボス入場料別)

同時開催 「宮廷画家ルドゥーテ・バラ図譜展(仮題)」

開催期間: 5月29日(土) ~ 8月31日(火) 場所: ハウステンボス美術館

ナポレオン妃ジョゼフィーヌに仕え「バラの宮廷画家」とも呼ばれたルドゥーテの

代表作「バラ図譜」の全169点の完全セットを、九州で初めて公開する企画展です。

入館料: 500円 (写真右: ロサ・ケンティフォリア 写真提供: コノサーズコレクション東京)

1 宿泊プランご利用のお客様限定で、ロザリアン有島薫氏、小山内健氏の解説でアートガーデンのバラと審査会開催中の会場をご案内するプログラムです。



このニュースレターに関するお問い合わせ先:

ハウステンボス東京支社 広報室

TEL) 03 - 3459 - 0768 FAX) 03 - 5777 - 0071 (担当: 中村)